

第25回 国際ワークキャンプ (インドネシア)参加者募集

2011年4月1日

桃山学院大学国際ワークキャンプ
実行委員会委員長 島田 勝正

第25回国際ワークキャンプ(インドネシア)の参加者を募集します。

【このキャンプの特色】

国際ワークキャンプは、「アジアの人々の協働から学ぶ」というプログラムです。桃山学院創立100周年・大学開学25周年記念事業の一環として、1987年から実施してきました。

このプログラムの意義は、本学学生と現地の学生がキャンプ隊を編成し、学生たちが主体的に運営することにあります。関係者の支援を得、これまでの実践を継承しながら、バリ・プロテスタント・キリスト教会設立の児童養護施設等の建設、設備整備、行事運営に取り組みます。

そのために、十分な事前の学習・訓練・準備をします。現地では、さまざまな活動をとおして施設の子どもたち、現地学生、施設・教会関係者、村の人々、ホームステイ先の方々と交流をします。帰国後には報告書を作成し、報告会を開催します。これらの一連の活動を通してなされる「協働」についての総合的な体験学習です。日本とインドネシアの関係、バリの歴史・文化・風俗・習慣などについて学習したことに直接触れる機会であり、実生活の中で生きたインドネシア語を習得し、異文化体験を積み好機となっています。

【期間】 **2011年8月22日(月)～9月8日(木)**
18日間(予定)

※国際情勢等の変化によっては中止・延期・期間の短縮もあり得ます。

【キャンプ地】インドネシア・バリ州ジュンブラナ県ムラヤ郡プリンビンサリ村、
第2ウディア・アシ(児童養護施設)、タバナン県ソカ村(植林作業)

【ワーク内容】ムラヤ郡の児童養護施設整備工事、タバナン県ソカ村での植林

【主催】桃山学院大学、バリ・プロテスタント・キリスト教会

【共催】ディアナ・プラ観光産業高等専門学校、マッピング観光産業高等専門学校

【単位認定】**4単位認定されます。**(共通自由科目「海外研修－国際ワークキャンプ」)

【参加自己負担金】**【140,000円】**

(為替レートの関係で若干変化しますが、大学並びに教育後援会の援助により、
標記の金額が自己負担分となります。)

※ 渡航手続き、予防接種等に関する費用と任意の海外旅行保険代は別途自己負担です。

まず、事前説明会にお越しください。(於：キリスト教センター集会室)
4月14日(木)、15日(金)、18日(月)、19日(火)のいずれかの昼休み(12:40～13:10)。

申込受付期間：4月18日(月)～4月22日(金)
(9:00～17:00)

ご質問等は……キリスト教センター内チャペル事務室まで

